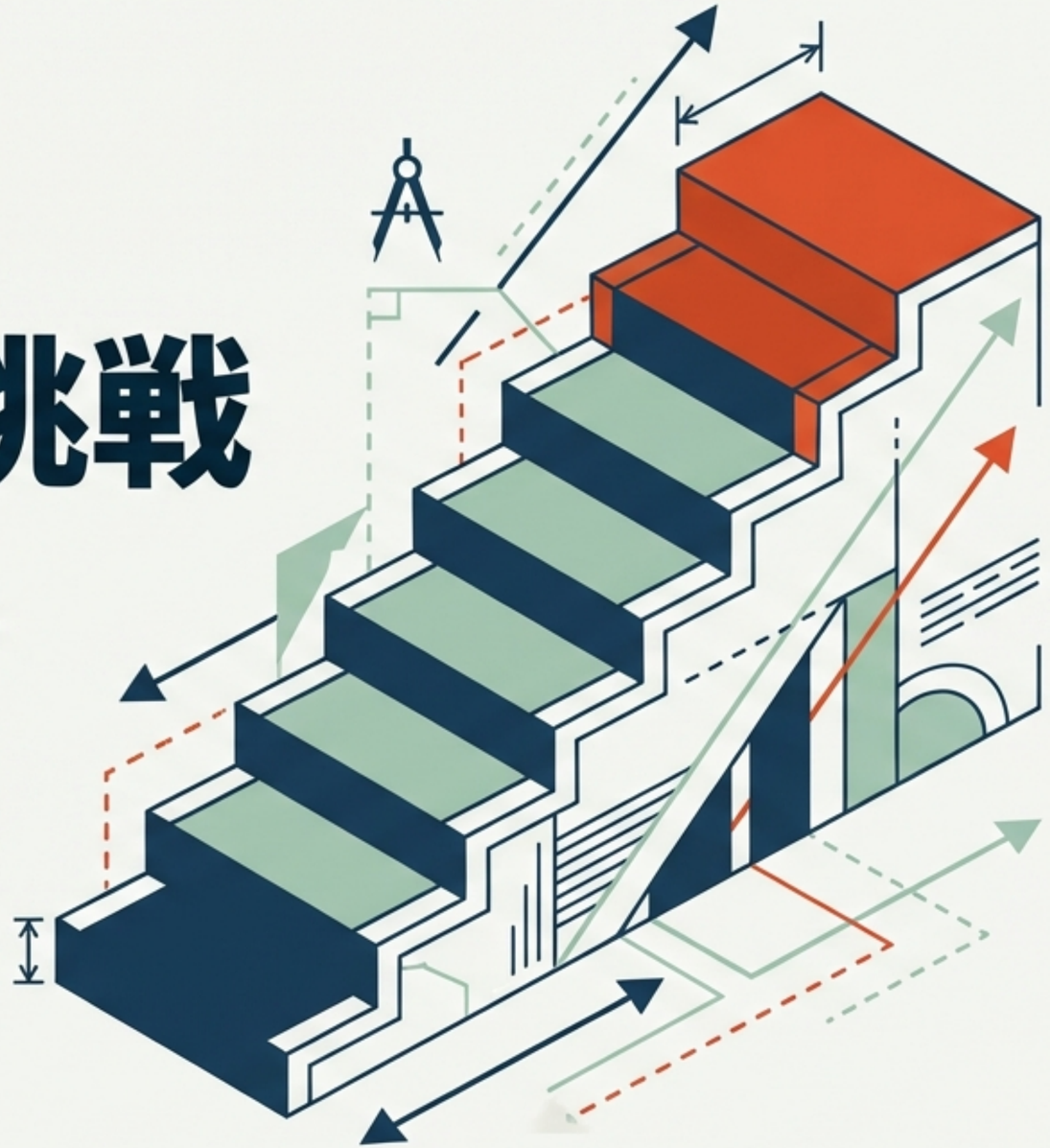
工賃アップへの挑戦

B型事業所で収入を伸ばすための「再現できる働き方」戦略



Idendo Strategy Series

NotebookLM

収入アップに必要なのは「才能」ではなく「行動の変化」



特別な才能・スゴ技



日々の行動を少しずつ変える

「工賃を少しでも上げたい」という目標は、切実で前向きなものです。
見学段階で「できた工程」を確認しておくと、次の一歩に自信を持ちやすくなります。

NotebookLM

近道は「再現できる働き方」を作ること



Info

「今日は頑張った」だけでなく、「明日も同じ品質でできるか」が重要です。

NotebookLM

評価者は「どこ」を見ているのか？



1. 出勤の安定
体調管理とリズム



2. 作業品質
ミスの少なさ・ゼロ欠陥



3. 作業スピード
段階的な改善



4. 報連相
困りごとの早期共有

評価の基準は「信頼」です。

NotebookLM

評価を確実に上げる「3つの行動」



作業前に
手順確認をする

困りごとを
早めに相談する

終了時に
自己点検する

これらは最も評価につながりやすい行動です。

NotebookLM

無理なく成長するための「3ステップ」



順番が重要です。スピードより先に「正確さ」を固めましょう。

NotebookLM

「短距離走」ではなく「マラソン」のペースで

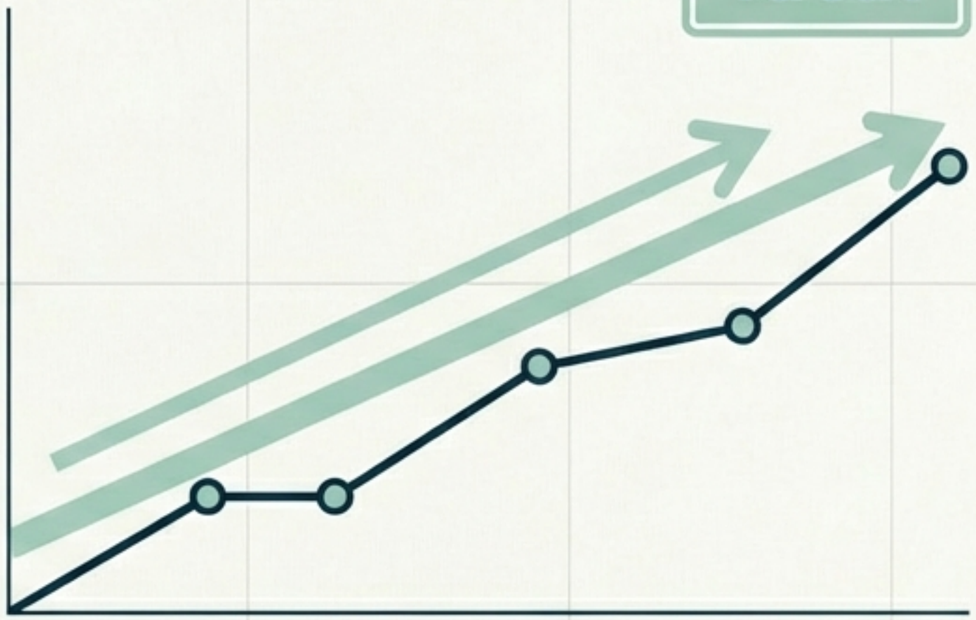
短距離走

Avoid



マラソン

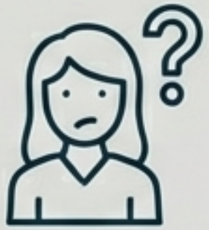
Ideal



急に負荷を上げると体調を崩しやすくなります。
短期の成果より、長く続けられるペースを優先しましょう。

NotebookLM

事例：月ごとの小目標で工賃向上（40代女性）



Before（悩み）：
目標が曖昧で、成果が見えにくい状態。



Action（変化）：
月ごとに「ミス削減」と「担当工程追加」を設定。

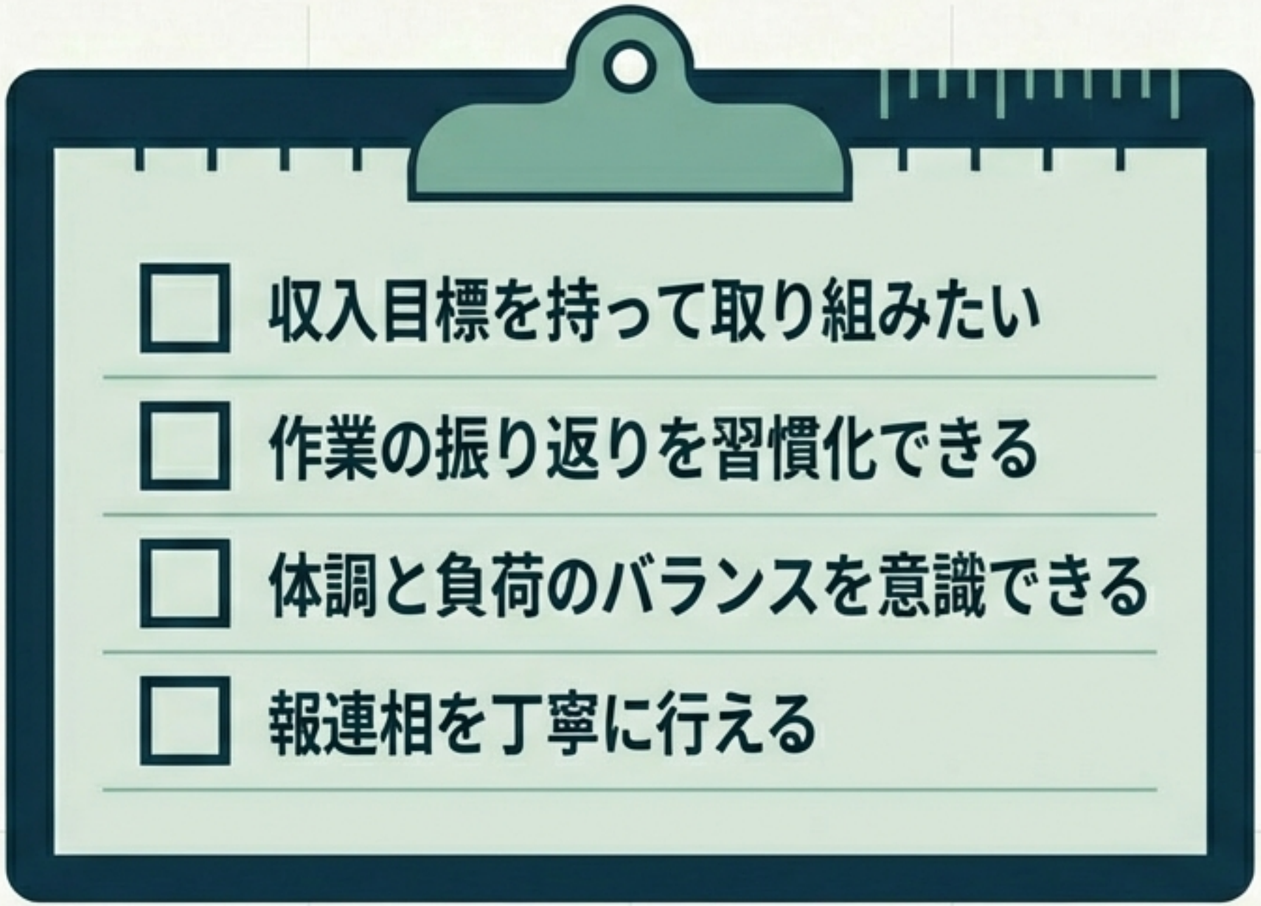


After（結果）：
3か月で担当範囲が広がり、工賃が改善。

小さな目標の達成が、大きな自信につながります。

NotebookLM

現在地を確認するセルフチェック



1つでも当てはまれば、次は「具体的な計画」に進めます。

NotebookLM

「根性論」ではなく「行動の見える化」で支援



- 困りごとはその日のうちに共有
- 翌日の手順にすぐ反映
- → 得意工程を伸ばす配置調整

「工賃アップは一発逆転ではなく、日々の安定の積み上げです」

NotebookLM

最初の2週間：実装ロードマップ

Day 1-3

現在の評価ポイント（品質・速度・報連相）を確認する。



Day 4-7

強化する項目を1つ決め、毎日同じ指標で記録する。



Day 8-14

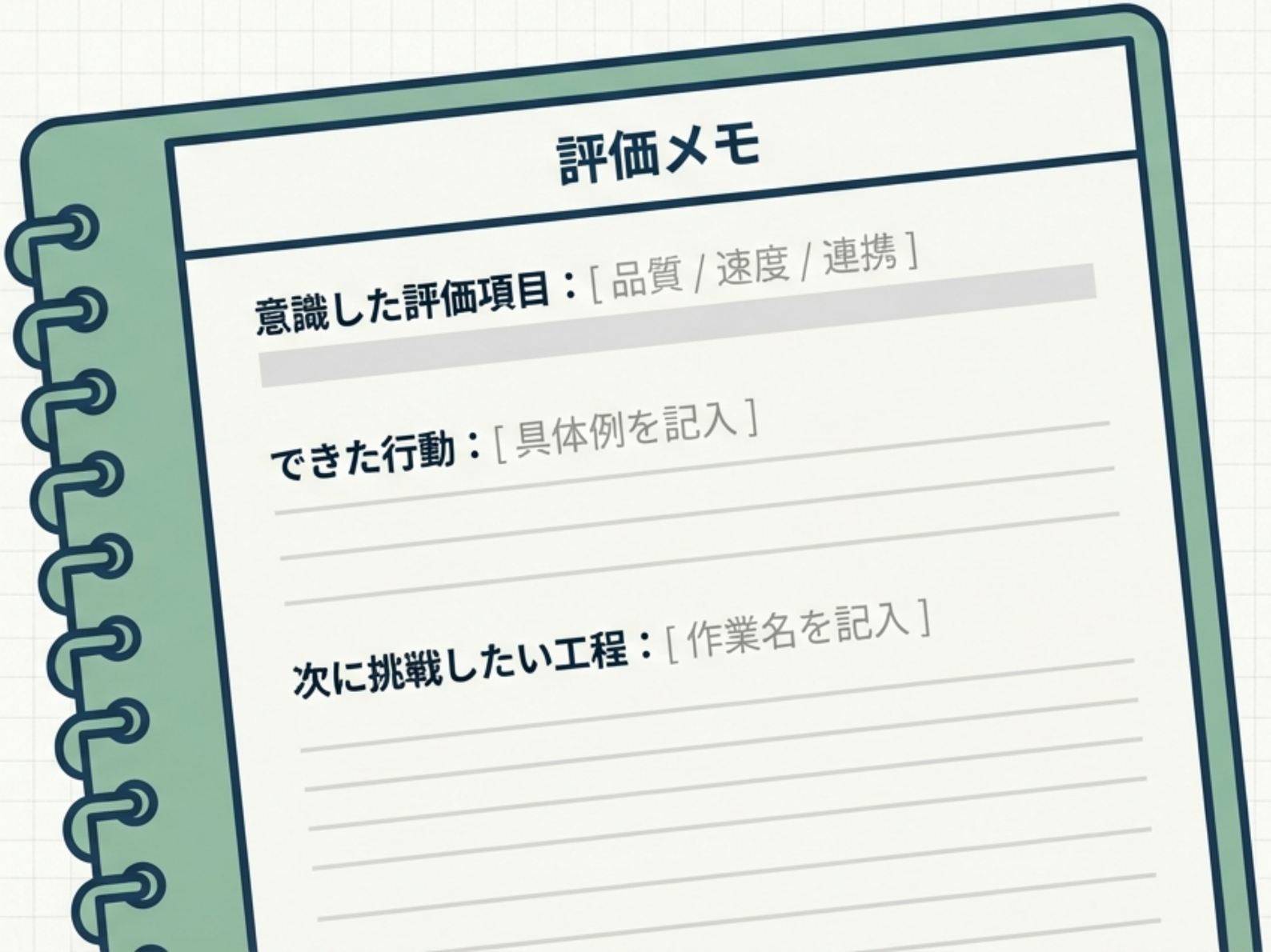
記録を基に、次に任せてもらう工程を支援員に相談する。



評価軸を掴み、実績をデータにする期間です。

NotebookLM

相談時に使える「評価メモ」テンプレート



評価は感覚ではなく行動で積み上がります。
数字と記録を味方にしましょう。

NotebookLM

よくある質問と解決策



Q: 時間はどれくらい？

A: まず3〜6か月。単価より先に**品質と継続率**を整えるのが近道です。



Q: 作業が遅くても大丈夫？

A: 遅さだけで判断されません。**ミスを減らし工程理解を深める**と評価されます。



Q: 体調が不安定な場合は？

A: 可能です。負荷を調整しながら**「出勤の安定」**を作れば評価は上がります。

NotebookLM

負担を調整しながら、安定した強みを作る

- ・安定出勤・品質・報連相が評価の軸
- ・小目標を積み重ねると成果が見えやすい
- ・無理のない成長設計が継続につながる

次の面談で「どの行動が評価されるか」を確認することから始めましょう。

NotebookLM